

ジュニアドラマシリーズ クラインの壺 (1996)

メディア TV

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

1996/03/18 ~ 1996/03/29

TV放映 月～金

18:25～18:45

日本放送協会

【解説】

ミステリ作家・岡嶋二人の最終作を映像化。合作者の一人・井上夢人が脚本で参加している。オーストラリア・クィーンズランド州が撮影協力。ゲーム好きの中学三年生・上杉彰彦のもとに、イプシロンプロジェクトなる研究所から新しいゲームのモニターになってくれとの依頼が入る。そのゲームは“クラインの壺”の愛称で呼ばれる装置に入って行われるもので、ゲーム内にプレイヤーが入り込み、仮想現実を体験できるのだという。引き受けた彰彦がイプシロンに行くと、彼の家庭教師の高石梨紗もモニターに選ばれていた。彼女がこのゲームの原作者だったのだ。ゲームのテストプレイを続けていた彰彦に、ある日、梨紗の従妹と名乗る七美から、梨紗の行方が分からなくなったという事を聞かされる。異変を感じた彰彦は七美と二人イプシロンの捜査を始める。イプシロンの嘘を見破り、遂に研究所に侵入、そこで梨紗の“消去済み”の書類を見つける。イプシロンの連中と大立ち回りの末、脱出を計る途中エレベーターの中で催眠ガスにより意識を失う。気が付くとイプシロンの者達と梨紗が笑顔で迎えてくれる。全てがゲームの中の話だと言う。梨紗の死も七美の存在も。一体どこからどこまでが現実で、どこからどこまでがゲームだったのだろうか？ 今も彰彦は“クラインの壺”の中にいるのかも知れない。全10回。

【クレジット】

演出	吉國勲	
	松本憲治	
制作	中村哲志	
原作	岡嶋二人	
脚本	井上夢人	
	川上英幸	
撮影	今井輝	
美術	佐々木和郎	
	西之原豪	
編集	萩原一則	
	多忠貴	
	山崎賢一	
音響効果	栃木康幸	
	稲葉護	
音楽	川井憲次	Kenji Kawai
出演	佐藤藍子	真壁七美
	嶋田久作	Kyusaku Shimada 梶谷
	中山忍	Shinobu Nakayama 高石梨紗

国分博

小野みゆき

マーク・デントン

須藤公一

岩尾拓志

小川よりこ

黒川明子

大塚良平

石川智也

佐野雅広

三谷いつか

根上彩

蛭田有希子

河合絃司

声の出演 西村智博

勝生真沙子

中村秀利

上杉彰彦

笹森貴美子

ケネス・バトラー